

北地域まちづくり新聞

かわら版

第95号

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

2020.10.1(神無月)

いつもありがとうございます～ペットボトルキャップ収益金のご報告～

ペットボトルキャップの収集にご協力をいただきましてありがとうございます。この収集活動は、ペットボトルキャップの収集を通じて、地域の皆様の参加意識の向上を図るためにしており、年々、収集量も増加しています。なお収益金は、環境部会の美化活動の一環でもある「ふれあい花壇」の維持費等として、活用させていただいています。「ふれあい花壇」は、それぞれの地区の空地を利用して花壇をつくることにより、皆様にきれいな花を楽しんでもらうと共に、ごみのポイ捨てがなくなることにも繋がっています。今後も引き続き、この活動に取り組んでいきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

今年度、第1回となる4月から9月までの
収集量と収益金は、以下の通りです。

収集量 785kg
収益金 21,505円



ふれあい花壇～植え替え作業～

今年の梅雨は長く、毎日のように雨が降り、梅雨明けが待ち遠しく感じられました。6月下旬から7月上旬にかけて花植えをした「ふれあい花壇」にも、影響がありました。降り続いた雨により、花壇の水はけが悪く雨が溜まってしまい、強い日差しや乾燥に強く、丈夫で育てやすいと言われていた『日々草』が根腐れをおこしてしまいました。

梅雨明けを待って、新宮は7月25日(土)、下小口は7月28日(火)、仲沖は8月1日(土)に花の種類を変え、植え替え作業を行いました。その後は猛暑が続き、会員が交代で水やりをする等、苦勞をしましたが、植え替えをしたマリーゴールドは、鮮やかな黄色や橙色の花を次々と咲かせました。



私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

工作機械のグローバルブランド

Mazak

Your Partner for Innovation

ヤマザキマザック株式会社



CCNetキャラクター Cちゃん
【大口町バージョン】

テレビ 電話

インターネット

CCNet

にお任せ!!

取材情報もお待ちしています!!

詳細・サービスについての問合せ CCNetコールセンター

☎ 0120-441061

9:00~18:00 [日祝除く]

各区長の皆さまとの意見交換会

9月10日(木)に北地域内5名の区長の皆さまと、今年度第2回目となる意見交換会を実施しました。今回は、10月17日(土)に行われる北地域安否確認訓練の協力の依頼と、各部会からの連絡をしました。

《内容の一部を紹介します》



- 北地域安否確認訓練に関しての、カラーポスターをそれぞれの地区の掲示板に張り付けて欲しい。
- 白いタオルによる安否確認訓練の集計は、無線で町に報告する形をとり、集計表のとりまとめは、区長にお願いしたい。
- 「災害時の近隣支援体制の構築(案)」について、災害時に支援を希望する方への支援のしくみについて検討を行っている。
- 屋内運動場を改修し、北地域防災拠点にすると共に、北地域自治組織事務所を設けることになっている。本格的に使用できるのは、令和4年度から。
- 「防犯カメラ設置推進地区」看板の設置協力をありがとうございました。
- 青色防犯パトロール活動の際に使用する車に、「北地域自治組織」と記載されたマグネットシートを新調することにした。

まちの話題～外坪地区で花火大会～

8月8日(土)の夜、外坪地区で夏まつり『ぼんぼり街道散策と線香花火大会』が企画されましたが、町内での新型コロナウイルス感染者が確認されたため、当日の朝、急遽中止となりました。北地域自治組織(外坪地域委員)は、「ぼんぼり街道用の行燈の設置」を予定していましたが、それは取り止めました。しかし、同時に企画されていた家庭用の打ち上げ花火による『花火大会』は、実施されました。

午後7時頃より少しずつ親子連れ、お孫さん連れ、小学校高学年の子ども達が会場の外坪公園に50名ほど、マスク着用でソーシャルディスタンスを保ちながら集り、区会のお兄さん達の主導のもと花火大会が始まりました。夜空に打ち上がった花火に歓声が上がり、笑顔がはじけ、わずか20分間ほどの「お楽しみ時間」でしたが、世間のコロナ禍を忘れさせるひと時となりました。

後日談として、我が家は庭や二階からも「良く、見えました！」との声を聴くことができました。

子ども達には、あらかじめ用意をしていた線香花火セットとお菓子の詰め合わせを午前中にプレゼントし、夏まつり『花火大会』は笑顔のなか無事終わられ、とても良かったです。



【打ち上げ花火】



【地上での噴出花火】